

まこと 梅園周 の取組み



住民のみなさんからの要望を受け、収集日が祝日の場合、翌日に収集するよう民間業者との契約を見直し、昨年11月より必ず週2回収集するようになりました。また、今後（来年度）は祝日も公園ゴミの収集を行うよう民間業者との契約内容を改める方向です。

安心して遊び、交流できる公園として 公園ゴミの収集体制を 見直しました

阿倍野区内において公園（全27か所）のゴミ収集は、週2回、民間業者に委託し行っていますが、その内11か所の公園では、月曜日が収集日となっていました。

しかしながら、月曜日が祝日の場合、収集が行われず、次の収集日までの数日間、公園内にゴミが残り残置してありました。

阿倍野筋の一部のバス停が、 税金投入なしで 生まれ変わりました

これまで大阪市などが整備していたバス停留所上屋を随時民間企業が製造・設置・維持管理（補修・交換・清掃など）まで長期間にわたり無償で行うことになりました。理由はいたって簡単で、バス停に付随する広告スペースを販売し、その広告収入により運営する事業主と連携しました。

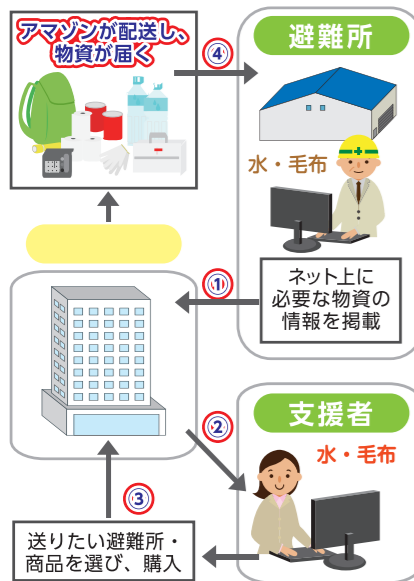


今後 に向けて

大規模災害に備え民間企業との連携により 必要物資を届けられる仕組みづくりへ

巨大地震発生時における物資の確保について、大阪市では様々な業種の企業・団体と協定を結んでいます。一方、他自治体の例を調べると、例えば、徳島県では事前の災害対策の1つとして第三者が民間企業（アマゾン）のサイトを通じて救援物資を購入し、避難所に届けられるシステムを自治体の費用負担無しで導入する協定を民間企業と締結したと報道にありました。（*左図参照）。この仕組みを利用して、被災者側と届けられる救援物資の「ミスマッチ」が少しでも解消される可能性があるほか、1つの避難所だけに物資が集中するのを避けられる効果が期待されます。また、自治体にとっては物資の仕分けや搬送の手間が少しでも省けられることが期待でき、職員を他に必要とする業務に回すことができます。

大阪市でも現在の協定内容に満足することなく、協定先の業種の拡大や協定数を増やしてほしいと要望しております。市側からは災害発生時における物資等の確保に民間の協力は重要で、被災者のニーズを踏まえたものとするため、多様な協定を結ぶよう今後も企業等に協力を求めていくと前向きに検討している旨の回答が直近の委員会でありました。



徳島県の事例

まこと うめぞの周 市政報告機関紙



発行所 梅園周 市政事務所
〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋 5-3-18 DHビル1F
TEL 06-6625-0536 FAX 06-6625-0544
HP : <http://omezono-makoto.com/>
Email : info@omezono-makoto.com

阿倍野維新プレス

大阪市 市議員
うめぞの周
市政報告機関紙

第7号

2015年3月発行

Page 2・3・4

4年間の取組み
と今後に向けて

阿倍野区版 STEM教育スタート

大阪教育大学科学教育センター
による調査・分析の結果発表

防災特集

「阪南公設市場跡地」を地域防災活動拠点
として位置付ける方針を橋下市長が表明

阿倍野区内の収容避難所に防災用発電機が
設置される方針です

等

大阪
維新
の
会



PROFILE

- 1978年 誕生
- 1997年 私立 摂陵高等学校
(現 早稲田 摂陵高等学校) 卒業
- 2002年 神戸学院大学経済学部経営学科 卒業
エルメスジャパン株式会社 入社
- 2008年 エルメスジャパン株式会社 退社
退職後、経営・営業コンサルティング
ボランティア活動に携わる
- 2011年 大阪市議員（阿倍野区）初当選
交通水道委員会
市政改革特別委員会
一般会計等決算特別委員会
- 2012年 交通水道委員会
環境対策特別委員会
- 2013年 都市経済委員会
環境対策特別委員会
一般会計等決算特別委員会（副委員長）
大阪市都市計画審議会委員
阿倍野区民生委員推薦会委員
- 2014年 都市経済委員会（副委員長）
市政改革特別委員会
一般会計等決算特別委員会
大阪市都市計画審議会委員
阿倍野区民生委員推薦会委員
大阪府トリアスロン協会 特別顧問